

別 紙

第4 予算(人件費の見積りを含む)、収支計画及び資金計画

※百万円未満を四捨五入しているため、合計とは端数において合致しないものがある。百万円未満の計数がある場合には「0」で表示し、当該計数が皆無の場合には「-」で表示している。

平成29年度予算

単位:百万円

区 別	新年金事業			旧年金事業	農地売買貸借等事業	調整 ⑥	総括
	特例付加年金勘定 ①	農業者老齢年金等勘定 ②	計 ③= ①+②	旧年金勘定 ④	農地売買貸借等勘定 ⑤		合計 ③+④+ ⑤+⑥
収入	2,522	31,625	34,147	184,929	129	△ 15,542	203,662
前年度よりの繰越金	135	275	409	221	34	-	665
運営費交付金	489	1,206	1,695	1,417	32	-	3,144
国庫補助金	1,130	-	1,130	-	-	-	1,130
国庫負担金	-	-	-	118,588	-	-	118,588
借入金	-	-	-	64,582	-	-	64,582
保険料収入	-	13,578	13,578	-	-	-	13,578
運用収入	135	1,777	1,912	-	-	-	1,912
特例付加年金被保険者経理より受入	633	-	633	-	-	△ 633	-
農業者老齢年金被保険者経理より受入	-	14,789	14,789	-	-	△ 14,789	-
旧年金経理より受入	-	-	-	120	-	△ 120	-
農地売買貸借等勘定より償還金	-	-	-	-	-	-	-
貸付金利息	-	-	-	-	6	-	6
農地売渡代金等収入	-	-	-	-	57	-	57
諸収入	0	0	0	0	0	-	0
支出	1,389	20,688	22,077	185,049	66	△ 15,542	191,649
業務経費	1,021	19,885	20,905	103,147	4	△ 15,542	108,513
農業者年金事業給付費	132	4,202	4,334	-	-	-	4,334
旧年金等給付費	-	-	-	102,020	-	-	102,020
還付金	-	217	217	5	-	-	222
長期借入関係経費	-	-	-	45	-	-	45
特例付加年金受給権者経理へ繰入	633	-	633	-	-	△ 633	-
農業者老齢年金受給権者経理へ繰入	-	14,789	14,789	-	-	△ 14,789	-
旧年金業務経理へ繰入	-	-	-	120	-	△ 120	-
旧年金勘定への償還金	-	-	-	-	-	-	-
旧年金勘定への支払利息	-	-	-	-	-	-	-
その他の業務経費	256	677	933	957	4	-	1,893
借入償還金	-	-	-	81,100	-	-	81,100
一般管理費	228	462	691	519	39	-	1,249
人件費	140	341	481	283	23	-	787
人件費の見積り	114	282	396	238	18	-	652

[人件費の見積り]

期間中上記総額を支出する。但し、役員報酬並びに職員基本給、職員諸手当、超過勤務手当に相当する範囲の費用である。

[借入金]

借入金は、独立行政法人農業者年金基金法附則第17条第1項及び第2項により、旧給付に要する費用に係る国庫負担の平準化を図るため、農林水産大臣の要請に基づき行うものであり、独立行政法人農業者年金基金法附則第17条第4項により、借入金に係る債務の償還及び当該債務に係る利子の支払いに要する費用は、国庫が負担することとなっている。

なお、農業者年金基金より承継された借入金についても、独立行政法人農業者年金基金法附則第5条により国

庫が負担することとなっている。

[収入支出予算の弾力条項]

【特例付加年金勘定】

農業者年金事業給付費又は特例付加年金受給権者経理へ繰入の支出予算に不足を生じたときは、当該不足額を限度として農業者年金事業給付費又は特例付加年金受給権者経理へ繰入の支出予算の額を増額することができる。

【農業者老齢年金等勘定】

- 1 農業者年金事業給付費又は農業者老齢年金受給権者経理へ繰入の支出予算に不足を生じたときは、当該不足額を限度として農業者年金事業給付費又は農業者老齢年金受給権者経理へ繰入の支出予算の額を増額することができる。
- 2 保険料収入の過誤納の還付が支出予算に比して増加するときは、その増加する金額を限度として保険料還付金の支出予算の額を増額することができる。

【旧年金勘定】

- 1 農地売買貸借等勘定より償還金の収入金額がこの予算において定める金額に比して増加するときは、当該増加額を限度として旧年金等給付費の支出予算に不足を生じた場合に旧年金等給付費の支出予算の額を増額することができる。
- 2 農地売買貸借等勘定より償還金の収入金額がこの予算において定める金額に比して増加するときは、当該増加額を限度として保険料収入の過誤納の還付が支出予算に比して増加する場合に保険料還付金の支出予算の額を増額することができる。

【農地売買貸借等勘定】

農地売渡代金等収入及び貸付金利息の収入金額が、この予算において定める金額に比して増加するときは、当該増加額を限度として旧年金勘定への償還金及び旧年金勘定への支払利息の支出予算の額を増額することができる。

[調整欄]

調整欄の金額については、事業間等の取引額であり、総括において相殺される。

平成29年度予算

特例付加年金勘定

単位:百万円

区 別	被保険者 者経理 ①	受給権者 者経理 ②	業務経理 ③	合計 ①+② +③
収入	1,211	688	624	2,522
前年度よりの繰越金	—	—	135	135
運営費交付金	—	—	489	489
国庫補助金	1,130	—	—	1,130
運用収入	80	55	—	135
特例付加年金被保険者経理より受入	—	633	—	633
諸収入	—	—	0	0
支出	633	132	624	1,389
業務経費	633	132	256	1,021
農業者年金事業給付費	—	132	—	132
特例付加年金受給権者経理へ繰入	633	—	—	633
その他の業務経費	—	—	256	256
一般管理費	—	—	228	228
人件費	—	—	140	140
人件費の見積り	—	—	114	114

農業者老齢年金等勘定

単位:百万円

区 別	被保険者 者経理 ①	受給権者 者経理 ②	業務経理 ③	合計 ①+② +③
収入	14,114	16,031	1,480	31,625
前年度よりの繰越金	—	—	275	275
運営費交付金	—	—	1,206	1,206
保険料収入	13,578	—	—	13,578
運用収入	536	1,242	—	1,777
農業者老齢年金被保険者経理より受入	—	14,789	—	14,789
諸収入	—	—	0	0
支出	15,890	3,318	1,480	20,688
業務経費	15,890	3,318	677	19,885
農業者年金事業給付費	884	3,318	—	4,202
還付金	217	—	—	217
農業者老齢年金受給権者経理へ繰入	14,789	—	—	14,789
その他の業務経費	—	—	677	677
一般管理費	—	—	462	462
人件費	—	—	341	341
人件費の見積り	—	—	282	282

平成29年度予算

旧年金勘定
単位:百万円

区 別	旧年金 経理 ①	業務経理 ②	合計 ①+②
収入	183,170	1,759	184,929
前年度よりの繰越金	—	221	221
運営費交付金	—	1,417	1,417
国庫負担金	118,588	—	118,588
借入金	64,582	—	64,582
貸付金利息	—	—	—
農地売買貸借等勘定より償還金	—	—	—
旧年金経理より受入	—	120	120
諸収入	—	0	0
支出	183,290	1,759	185,049
業務経費	102,190	957	103,147
旧年金等給付費	102,020	—	102,020
還付金	5	—	5
長期借入関係経費	45	—	45
旧年金業務経理への繰入	120	—	120
その他の業務経費	—	957	957
借入償還金	81,100	—	81,100
一般管理費	—	519	519
人件費	—	283	283
人件費の見積り	—	238	238

平成29年度収支計画

単位:百万円

区別	新年金事業			旧年金事業	農地売買 貸借等 事業	調整 ⑥	総括
	特例付加 年金勘定 ①	農業者老齢 年金等勘定 ②	計 ③= ①+②	旧年金 勘定 ④	農地売買 貸借等 勘定⑤		合計 ③+④+ ⑤+⑥
費用の部	2,289	19,798	22,087	103,910	67	—	126,065
經常費用	2,289	19,798	22,087	102,894	67	—	125,049
人件費	140	341	481	283	23	—	787
業務費	398	5,167	5,565	102,011	4	—	107,579
一般管理費	228	462	691	519	39	—	1,249
減価償却費	24	53	77	82	2	—	160
給付準備金繰入	1,499	13,775	15,274	—	—	—	15,274
財務費用	—	—	—	1,016	—	—	1,016
臨時損失	—	—	—	—	—	—	—
収益の部	2,289	19,798	22,087	103,790	73	—	125,951
運営費交付金収益	624	1,480	2,104	1,639	66	—	3,808
国庫補助金収入	1,130	—	1,130	—	—	—	1,130
国庫負担金収入	—	—	—	102,070	—	—	102,070
財源措置予定額収益	—	—	—	—	—	—	—
保険料収入	—	13,911	13,911	—	—	—	13,911
運用収入	511	4,353	4,864	—	—	—	4,864
貸付金利息収入	—	—	—	—	6	—	6
その他の収入	0	0	0	0	0	—	0
資産見返運営費交付金等戻入	24	53	77	82	2	—	160
臨時利益	—	—	—	—	—	—	—
純資産	—	—	—	—	6	—	6
目的積立金取崩額	—	—	—	120	—	—	120
総利益	—	—	—	—	6	—	6

[注記]

- 当法人における退職手当については、独立行政法人農業者年金基金役員退職手当支給規程及び独立行政法人農業者年金基金職員退職手当支給規程に基づいて支給することとなるが、その全額について、運営費交付金を財源とするものと想定している。
- 当法人における年金債務のうち、役職員に係る年金給付について、確定拠出年金運営管理機関に払い込むべき掛金及び当該積立不足額の解消に係る費用については、その全額について、運営費交付金を財源とするものと想定している。

[調整欄]

調整欄の金額については、事業間等の取引額であり、総括において相殺される。

平成29年度収支計画

特例付加年金勘定

単位:百万円

区別	被保険者 者経理 ①	受給権者 者経理 ②	業務経理 ③	合計 ①+② +③
費用の部	1,505	136	648	2,289
經常費用	1,505	136	648	2,289
人件費	—	—	140	140
業務費	10	132	256	398
一般管理費	—	—	228	228
減価償却費	—	—	24	24
給付準備金繰入	1,495	4	—	1,499
財務費用	—	—	—	—
臨時損失	—	—	—	—
収益の部	1,583	59	648	2,289
運営費交付金収益	—	—	624	624
国庫補助金収入	1,130	—	—	1,130
運用収入	452	59	—	511
その他の収入	—	—	0	0
資産見返運営費交付金等戻入	—	—	24	24
臨時利益	—	—	—	—
純資産	78	△ 78	—	—
目的積立金取崩額	—	—	—	—
総利益	78	△ 78	—	—

農業者老齢年金等勘定

単位:百万円

区別	被保険者 者経理 ①	受給権者 者経理 ②	業務経理 ③	合計 ①+② +③
費用の部	14,847	3,418	1,533	19,798
經常費用	14,847	3,418	1,533	19,798
人件費	—	—	341	341
業務費	1,172	3,318	677	5,167
一般管理費	—	—	462	462
減価償却費	—	—	53	53
給付準備金繰入	13,675	100	—	13,775
財務費用	—	—	—	—
臨時損失	—	—	—	—
収益の部	16,923	1,341	1,533	19,798
運営費交付金収益	—	—	1,480	1,480
保険料収入	13,911	—	—	13,911
運用収入	3,012	1,341	—	4,353
その他の収入	—	—	0	0
資産見返運営費交付金等戻入	—	—	53	53
臨時利益	—	—	—	—
純資産	2,076	△ 2,076	—	—
目的積立金取崩額	—	—	—	—
総利益	2,076	△ 2,076	—	—

平成29年度収支計画

旧年金勘定
単位:百万円

区 別	旧年金 経理 ①	業務経理 ②	合計 ①+②
費用の部	102,070	1,840	103,910
經常費用	101,054	1,840	102,894
人件費	—	283	283
業務費	101,054	957	102,011
一般管理費	—	519	519
減価償却費	—	82	82
給付準備金繰入	—	—	—
財務費用	1,016	—	1,016
臨時損失	—	—	—
収益の部	102,070	1,720	103,790
運営費交付金収益	—	1,639	1,639
国庫負担金収入	102,070	—	102,070
財源措置予定額収益	—	—	—
貸付金利息収入	—	—	—
その他の収入	—	0	0
資産見返運営費交付金等戻入	—	82	82
臨時利益	—	—	—
純資産	—	—	—
目的積立金取崩額	120	—	120
総利益	120	△ 120	—

平成29年度資金計画

単位：百万円

区別	新年金事業			旧年金事業	農地売買 貸借等 事業	調整 ⑥	総括
	特例付加 年金勘定 ①	農業者老齢 年金等勘定 ②	計 ③＝ ①＋②	旧年金 勘定 ④	農地売買 貸借等 勘定⑤		合計 ③＋④＋ ⑤＋⑥
資金支出	1,889	16,836	18,725	184,929	129	—	203,782
業務活動による支出	756	5,899	6,655	103,829	66	—	110,549
投資活動による支出	1,133	10,937	12,070	—	—	—	12,070
財務活動による支出	—	—	—	81,100	—	—	81,100
次期中期目標期間繰越金	—	—	—	—	63	—	63
資金収入	1,889	16,836	18,725	184,929	129	—	203,782
業務活動による収入	1,754	16,561	18,316	120,005	95	—	138,415
運営費交付金による収入	489	1,206	1,695	1,417	32	—	3,144
補助金等による収入	1,130	—	1,130	118,588	—	—	119,718
保険料収入	—	13,578	13,578	—	—	—	13,578
運用による収入	135	1,777	1,912	—	—	—	1,912
農地売渡代金等収入	—	—	—	—	57	—	57
貸付金利息収入	—	—	—	—	6	—	6
その他の収入	0	0	0	0	0	—	0
投資活動による収入	—	—	—	—	—	—	—
財務活動による収入	—	—	—	64,582	—	—	64,582
借入金による収入	—	—	—	64,582	—	—	64,582
前年度からの繰越金	135	275	409	341	34	—	785

[調整欄]

調整欄の金額については、事業間等の取引額であり、総括において相殺される。

平成29年度資金計画

特例付加年金勘定

単位:百万円

区別	被保険者 ①	受給権者 ②	業務経理 ③	合計 ①+②+③
資金支出	1,133	132	624	1,889
業務活動による支出	—	132	624	756
投資活動による支出	1,133	—	—	1,133
財務活動による支出	—	—	—	—
次期中期目標期間繰越金	—	—	—	—
資金収入	1,211	55	624	1,889
業務活動による収入	1,211	55	489	1,754
運営費交付金による収入	—	—	489	489
補助金等による収入	1,130	—	—	1,130
運用による収入	80	55	—	135
その他の収入	—	—	0	0
投資活動による収入	—	—	—	—
財務活動による収入	—	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	135	135

農業者老齢年金等勘定

単位:百万円

区別	被保険者 ①	受給権者 ②	業務経理 ③	合計 ①+②+③
資金支出	12,038	3,318	1,480	16,836
業務活動による支出	1,101	3,318	1,480	5,899
投資活動による支出	10,937	—	—	10,937
財務活動による支出	—	—	—	—
次期中期目標期間繰越金	—	—	—	—
資金収入	14,114	1,242	1,480	16,836
業務活動による収入	14,114	1,242	1,206	16,561
運営費交付金による収入	—	—	1,206	1,206
保険料収入	13,578	—	—	13,578
運用による収入	536	1,242	—	1,777
その他の収入	—	—	0	0
投資活動による収入	—	—	—	—
財務活動による収入	—	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	275	275

平成29年度資金計画

旧年金勘定
単位:百万円

区別	旧年金 経理 ①	業務経理 ②	合計 ①+②
資金支出	183,170	1,759	184,929
業務活動による支出	102,070	1,759	103,829
投資活動による支出	—	—	—
財務活動による支出	81,100	—	81,100
次期中期目標期間繰越金	—	—	—
資金収入	183,290	1,639	184,929
業務活動による収入	118,588	1,417	120,005
運営費交付金による収入	—	1,417	1,417
補助金等による収入	118,588	—	118,588
貸付金利息収入	—	—	—
その他の収入	—	0	0
投資活動による収入	—	—	—
財務活動による収入	—	—	—
借入金による収入	64,582	—	64,582
前年度からの繰越金	120	221	341